

平成16年9月1日

各 位

会 社 名 ケネディ・ウィルソン・ジャパン株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 本間 良輔
(コード番号: 4321 東証2部・大証ヘラクレス)
問い合わせ先 取締役兼執行役員 CFO 吉川 泰司
電 話 番 号 (03) 3519-2530

土地売買契約締結について～佐川急便(株)前橋店～

当社の連結子会社である有限会社テレスト・インベストメントは、前橋工業団地造成組合と上増田工業団地内の2区画(計15,851.69㎡)について、本日売買契約を締結しました。テレスト・インベストメントは、佐川急便株式会社(以下「佐川急便」という)と20年の定期借家契約を締結することを前提に、本敷地に佐川急便株式会社前橋店(以下「本物件」という)を来年2月迄に建設し、操業を開始する予定です。

当社グループは、本物件を将来的には物流REIT(不動産投資信託)等の不動産ファンドに売却していく予定であります。不動産ファンドに売却することを前提に倉庫開発案件に取り組む案件としては本件が初めてとなりますが、今後この様に不動産ファンドのスキームを利用した倉庫開発案件の需要は多くなるものと思われ、継続的に本件の様な事業展開を取り進める方針です。

売主である前橋市にとって、本物件の様に不動産ファンドのスキームを利用した賃貸事業者に工業団地の区画を売却することは、初めてのケースであり、佐川急便という市外の大企業の出店は、同市の経済社会発展と市民福祉の増進、すなわち新たな就業の場の確保、所得の増加、市内産業への波及効果などを実現するものであり、地域経済にとって極めて有意義であると評価いただいています。

また、佐川急便においては【佐川急便施設モジュールシステム】として、新しい施設展開計画を環境配慮・社会貢献を最重要課題として推進する中で、当該前橋店をその第一号店として位置づけるものです。

本件が実現するにあたっては、積極的な企業誘致を展開する前橋市のニーズと、資産を持たずに店舗を展開していきたい佐川急便のオフバランスニーズ、ならびに長期契約を前提にアセットマネジメントを行いたい当社のニーズが合致したものといたします。当社は、不動産と不動産金融の専門家として、こうした多様な関係者のニーズを反映させながら、今後も社会に貢献できる事業へ積極的に取り組んでいく所存であります。

土地及び計画建物の表示

土地

- (1) 所在地：群馬県前橋市上増田 2 5 8 番 1 4 (同団地区画 - 4)
9 0 4 番 9 (同団地区画 - 8)

地 目： 宅地

地 積： 1 0 , 4 4 0 . 1 1 m² (区画 - 4)

5 , 4 1 1 . 5 8 m² (区画 - 8)

- (2) 上記 2 筆に挟まれた用悪水路 (前橋市所有)

所在地：群馬県前橋市上増田 4 5 6 番 1

地 目： 用悪水路

地 積： 3 8 9 . 0 0 m² (3 筆合計)

計画地積合計 1 6 , 2 4 0 . 6 9 m² (4 , 9 1 2 . 8 9 坪) (予定)

計画建物

構 造：鉄骨造 一部 2 階建

用 途： 配送センター

延床面積： 5 , 8 6 3 . 8 1 m² (予定)

以 上